

News Release



令和2年12月1日

各報道機関文教担当記者 殿

国立大学最大規模 民間資金（PFI 事業除く）での 「新産学協働研究所（仮称）」の整備について

このたび、国立大学法人金沢大学は、株式会社ダイセル（大阪市北区、代表取締役社長小河義美、以下ダイセル）との合意に基づき、産学連携拠点施設を本学（角間キャンパス）内に整備することとなりました。

「新産学協働研究所（仮称）」は、バイオマスを活用したオープンイノベーション拠点として、林業、農業、水産業（一次産業）の産品やその副産物、廃棄物などの森林資源、穀物資源、海洋資源などを、環境にやさしい次世代化学変換プロセスにより、さまざまなバイオマス新素材に変換するバイオマスプロダクトツリー構想の重要な研究拠点となります。新たなサーキュラー・エコノミーを構築することで、石化製品のバイオマス製品への転換に挑戦します。

民間資金活用（PFI 事業を除く）での産学連携拠点施設を整備する事例は、国立大学最大規模であり、金沢大学とダイセルはクロスイノベーションによる産産学学連携を強力に推進するとともに“脱石油”による環境循環型社会ビジネス構築を目標としています。

本学とダイセルは、セルロース分野を中心に、長らく共同研究開発や相互の人材交流などを行ってきました。現在、セルロース系の脱ヒ素浄化材の開発をテーマとする共同研究やバイオマス由来の脱石油系合成プラスチックの製造を目指した基礎研究に取り組んでおり、本整備によって、両者の関係をさらに強化するとともに、社会への貢献をさらに強めていくことを目指します。

つきましては、**下記のとおり覚書締結式および共同会見を執り行いますので、当日の取材・報道をお願いいたします。**

記

【「新産学協働研究所（仮称）」整備に関する覚書締結式および共同会見】

日 時：令和2年12月8日（火）14：00～

場 所：文部科学記者会（東京都千代田区霞ヶ関3-2-2 文部科学省 12階）

出席者：【金沢大学】 学長 山崎 光悦 他

【株式会社ダイセル】 代表取締役社長 小河 義美 他

■ 本件お問い合わせ先 ■

（施設整備および覚書締結に関すること）

金沢大学研究・社会共創推進部産学連携推進課 田中

TEL：076-264-5019

（取材に関すること）

金沢大学総務部広報室 上沼

TEL：076-264-5024